

# 浜松景気ウォッチャー調査の結果について

2023年3月期調査結果（2023年5月発表分）

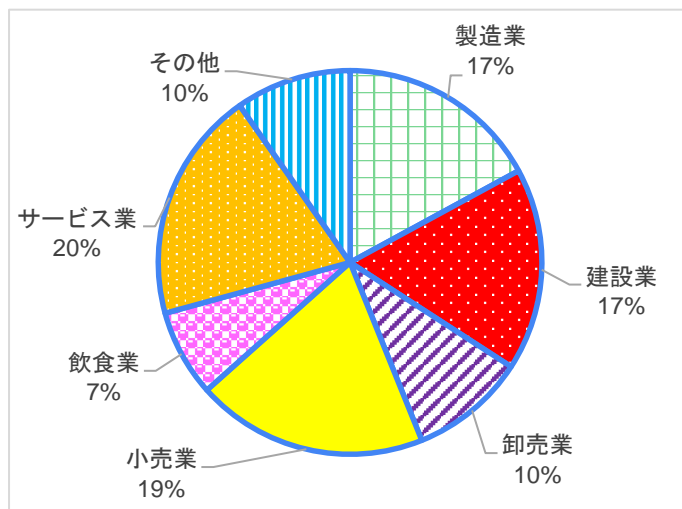
浜松商工会議所

## 調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2023年度景気ウォッチャー調査員（64名）を対象に、WEBアンケート調査を行いました。

回答者数は41名（回答率は64.1%）

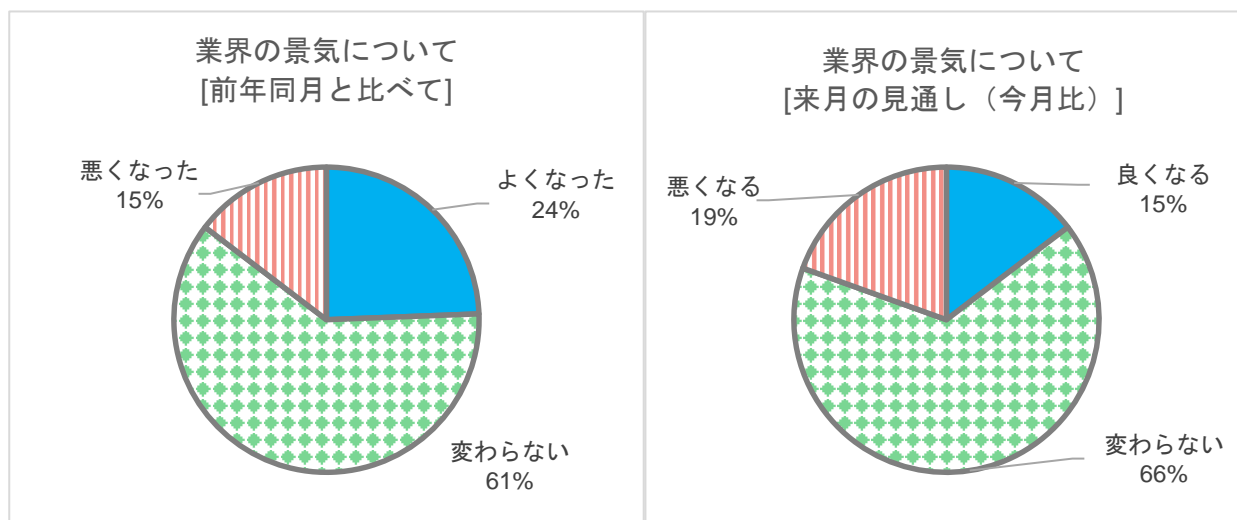
| 業種    | 回答者数 | 構成比   |
|-------|------|-------|
| 製造業   | 7    | 17.1% |
| 建設業   | 7    | 17.1% |
| 卸売業   | 4    | 9.8%  |
| 小売業   | 8    | 19.5% |
| 飲食業   | 3    | 7.3%  |
| サービス業 | 8    | 19.5% |
| その他   | 4    | 9.8%  |
| 計     | 41   | 100%  |



## 調査結果のポイント

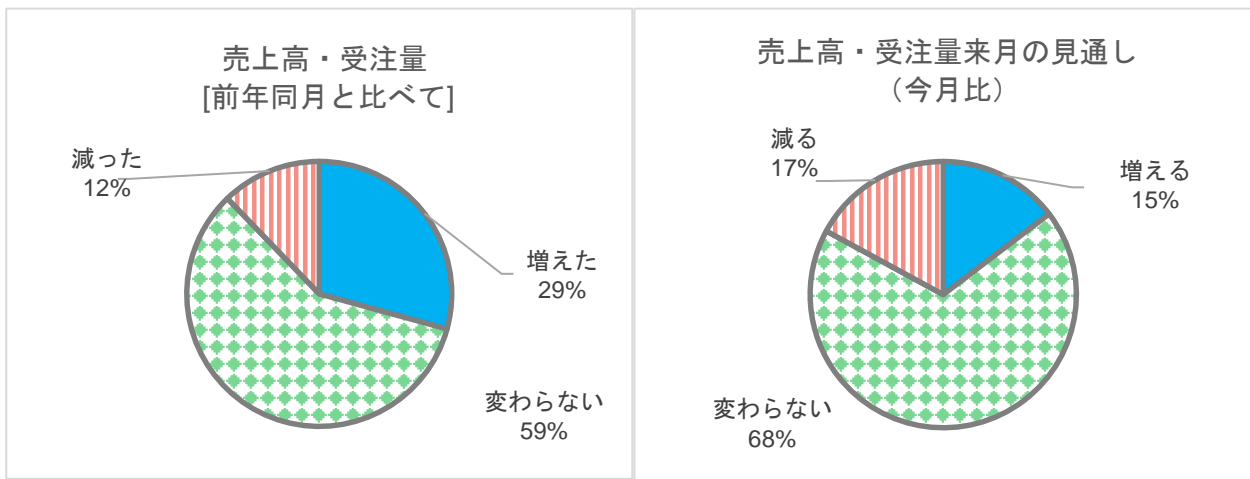
### <景況>

- ・2023年3月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が24.4%、「変わらない」が61.0%、「悪くなった」が14.6%となりました。
- ・2023年4月以降の見通しについて、3月と比較して、「よくなる」が14.6%、「変わらない」が65.9%、「悪くなる」が19.5%となりました。



### <売上高・受注>

- ・2023年3月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた」29.3%、「変わらない」が58.5%、「減った」が12.2%となりました。
- ・2023年4月以降の見通しについて、3月と比較して、「増える」が14.6%、「変わらない」が68.3%、「減る」が17.1%となりました。



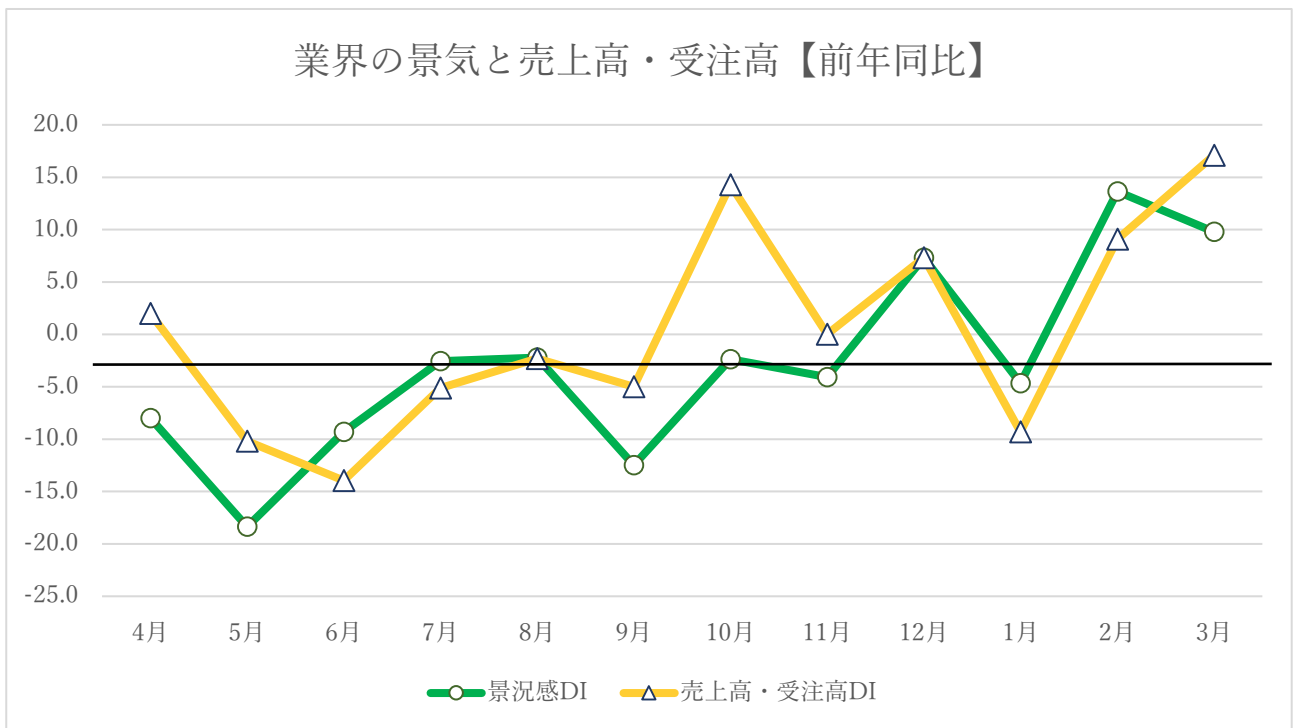
【景気動向 DI (毎月版)】

<概要>

景気ウォッチャー調査員64名を対象に、前年同月比・来月の見通しの業況判断、売上高・受注高のDI値※を、毎月ごとに算出する景気動向調査です。

※DI (ティフュージョン・インデックス) …前年同月比または前期比で「よくなった (よくなる)」と「悪くなった (悪くなる)」と回答した企業比率を引いた数値。

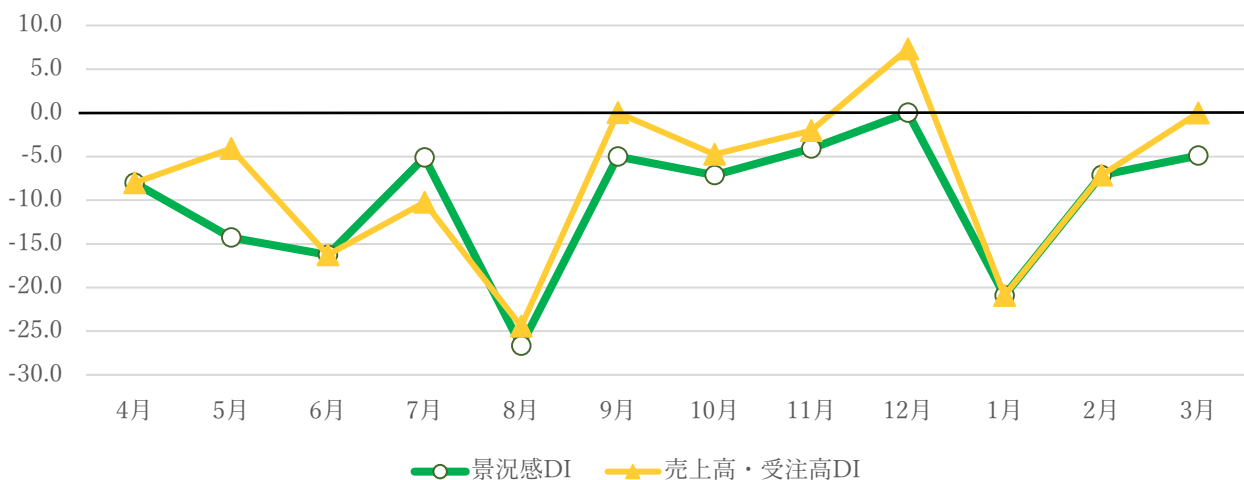
⇒0より上ならば「よくなった (よくなる)」と回答した人が「悪くなった (悪くなる)」と回答した人が多いことを意味します。



| 業界の景気について [前年同月と比べて] |      |       |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |
|----------------------|------|-------|-------|------|------|-------|------|------|-----|------|------|------|
|                      | 4月   | 5月    | 6月    | 7月   | 8月   | 9月    | 10月  | 11月  | 12月 | 1月   | 2月   | 3月   |
| 景況感DI                | -8.0 | -18.4 | -9.3  | -2.6 | -2.2 | -12.5 | -2.4 | -4.1 | 7.3 | -4.7 | 13.6 | 9.8  |
| 売上高・受注量 [前年同月と比べて]   |      |       |       |      |      |       |      |      |     |      |      |      |
|                      | 4月   | 5月    | 6月    | 7月   | 8月   | 9月    | 10月  | 11月  | 12月 | 1月   | 2月   | 3月   |
| 売上高・受注高DI            | 2.0  | -10.2 | -14.0 | -5.1 | -2.3 | -5.0  | 14.3 | 0.0  | 7.3 | -9.3 | 9.1  | 17.1 |

2022年4月からの景況感と売上高・受注高(前年同月比)は下記の通りです。前年同月比で2月から3月にかけても前月に引き続きポイントアップしました。

## 業界の景気と売上高・受注高【来月の見通し】



業界の景気について[来月の見通し(今月比)]

|       | 4月   | 5月    | 6月    | 7月   | 8月    | 9月   | 10月  | 11月  | 12月 | 1月    | 2月   | 3月   |
|-------|------|-------|-------|------|-------|------|------|------|-----|-------|------|------|
| 景況感DI | -8.0 | -14.3 | -16.3 | -5.1 | -26.7 | -5.0 | -7.1 | -4.1 | 0.0 | -20.9 | -7.1 | -4.9 |

売上高・受注量 来月の見通し(今月比)

|           | 4月   | 5月   | 6月    | 7月    | 8月    | 9月  | 10月  | 11月  | 12月 | 1月    | 2月   | 3月  |
|-----------|------|------|-------|-------|-------|-----|------|------|-----|-------|------|-----|
| 売上高・受注高DI | -8.0 | -4.1 | -16.3 | -10.3 | -24.4 | 0.0 | -4.8 | -2.0 | 7.3 | -20.9 | -7.1 | 0.0 |

2023年4月からの景況感と売上高・受注高(来月の見通し)は下記の通りです。2月から3月にかけて前月に続きポイントアップし、回復傾向にあります。

### 【調査対象者のコメント】

| 業界区分 | 業界動向や地域に関する困りごと   |
|------|---|
| 製造業  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウィルスが落ち着きを見せ、大河ドラマ館がグランドオープンしたこと等が重なり、浜松も大分活気が出てきたように思える。県外ナンバーや外国人が増え以前の雰囲気になくなってきている。それに伴い、売上も増加してきているが、物価の高騰の影響が大きい。<br/> <span style="float: right;">&lt;楽器(製)&gt;</span></li> <li>・材料費が高騰している。<br/> <span style="float: right;">&lt;木製家具(製)&gt;</span></li> <li>・雇用支援機構より、役員会に3名出席いただき、4月からの従業員の技能向上のための受講案内・訓練日などのコース案内をしていただき、早速研修派遣ができることとなった。<br/> <span style="float: right;">&lt;事業協同組合(鉄)&gt;</span></li> <li>・大手の賃上げに関する情報は拡散している。メーカーは販売価格への転嫁は認められるが、中小企業においては受注単価の内、燃料分のみや材料高騰分のみと、限られたものになり、それ以外は難しい。加えてカーボンニュートラルへの取組や時間外割増対応もあり悩ましい。<br/> <span style="float: right;">&lt;事業協同組合(ものづくり)&gt;</span></li> </ul> |
| 建設業  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場監督の数の不足傾向が続く。建設系履修者が減少傾向で、新卒採用市場は激戦。中途採用も市場の流動性はかなり低い。<br/> <span style="float: right;">&lt;一般土木建築工事業&gt;</span></li> <li>・木材の原木の入荷の遅れ。<br/> <span style="float: right;">&lt;木製家具(製)&gt;</span></li> <li>・住宅契約数の減少の話を多く聞く。木材の価格高騰の他、一部材料の不足の情報もある。それにより、見積金額がお客様の予算に合わないケースが多く、契約数の減少に繋がっているケースもあるようだ。<br/> <span style="float: right;">&lt;建築設計業&gt;</span></li> <li>・建設資材価格高騰が顧客の意思決定に影響している。<br/> <span style="float: right;">&lt;木製家具(製)&gt;</span></li> </ul>  |

|       |   |
|-------|---|
| 卸売業   | <ul style="list-style-type: none"> <li>商品の値上をしなければやっていけない状況の中、上手に付加価値を上げながら値上をして経営改善しているお店と、値上で売上を落とし苦労しているお店と差がついているように思う。 &lt;菓子材料(卸)&gt;</li> </ul>  |
| 小売業   | <ul style="list-style-type: none"> <li>自動車関連メーカーは復調の兆しがあるが、地方の中小企業にはまだまだ実感が無い状態が続いている印象。 &lt;自動車(小・修)&gt;</li> <li>照明器具のLED化が急速に進み、蛍光灯の売上が減少している。近い将来、蛍光灯を必要としない家庭が多くなり、蛍光灯の生産は、終了すると思われる。 &lt;家庭電化製品(販)&gt;</li> <li>コロナの影響も落ち着き正常な社会活動に戻りつつあるが、原油高により価格は高止まりしている。決算期の企業も多く、販売数量確保のため、価格競争となっている。そのため利益の確保が難しい3月となった。 &lt;事業協同組合(石油)&gt;</li> <li>ガス料金に関する問い合わせが増えている。エネルギー価格の高騰が家計を圧迫し、ガス料金に対する不満が高まっていると思われる。 &lt;燃料(小)&gt;</li> </ul> |
| 飲食業   | <ul style="list-style-type: none"> <li>直接的な困り事ではないが、街中に10代っぽい若者がたむろしている姿が目につく。街中のお店に還元しているとは思えないので、見た目もそうだがあまり好ましくない。 &lt;居酒屋&gt;</li> </ul>  |
| サービス業 | <ul style="list-style-type: none"> <li>過日の強盗事件などの影響を受け、その時は防犯対策・グッズの需要は高まりまったが、現在は以前に戻ったとのこと。業界や地域の困りごととしては、相変わらず、人財確保を多くの会社ができていることである。 &lt;警備業&gt;</li> <li>従業員の賃上げ風潮に、どこまで対応してよいか検討中。 &lt;社会保険労務士&gt;</li> <li>認知症に関する相談が増加している。 &lt;司法書士&gt;</li> <li>国が推進している、建設キャリアアップシステムに関する相談、依頼が増えている。 &lt;行政書士&gt;</li> </ul>  |
| その他   | <ul style="list-style-type: none"> <li>物価及び人件費の上昇が中小企業においてはかなりの痛手。 &lt;ディスプレイ業&gt;</li> </ul>   |

|   |  |
|---|--|
| <b>■新型コロナウイルス感染症の影響</b>   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>マスクも緩和され、あちこちでイベント・催事が開催されることとなり、それに伴うイベント警備の需要が増えてきた。 &lt;警備業&gt;</li> <li>アフターコロナの状態が整い、今後売上の増加を期待する経営者が増えている。 &lt;税理士&gt;</li> <li>コロナ政策が緩和し、人と物の移動が徐々に始まったが、今後どう変化していくのかまだ読み切れない部分が多々ある。 &lt;ディスプレイ業&gt;</li> </ul>  |  |
| <b>■物価高騰・円安の影響</b>  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナウイルスの影響が収まりつつあり、売上もだいぶ戻ってきている。しかし、相変わらず物価の高騰が収まらず、利益を圧迫している。円安も一時より落ち着いているが、物価の高騰は高止まりしており、なかなか思うような状態にはなっていない。 &lt;楽器(製)&gt;</li> <li>OPECが原油の減産を決めたことで、さらに燃料費が上がるのではないかと。 &lt;木製品(製)&gt;</li> <li>景気が悪いまま停滞してしまっていると思う。コロナが落ち着き、今までのしわよせが回ってきてしまっている会社がある。 &lt;物流運搬設備(製)&gt;</li> <li>原材料・エネルギーの高騰による収益率の減少が著しい。 &lt;事業協同組合(鍍金)&gt;</li> <li>物価高、円安の影響を受け工作機の注文が激減。 &lt;鑄材(卸)&gt;</li> <li>前年同月よりも注文数と売上ともに増えてはいるが、一過性のような気がしている。物価高騰・円安の影響はこれから現れてくる気がする。 &lt;農産物(卸・加工)&gt;</li> <li>値上や欠品が続く、お客様へ見積り提出、代替品の手配だけで疲弊している。 &lt;菓子材料(卸)&gt;</li> <li>原材料費の高騰の影響がまだまだ増えてくる。 &lt;玩具(販)&gt;</li> </ul> |  |

- ・肉等の原材料高騰で、メニューの値段も改変する時期が来ている。 <居酒屋>
- ・物価高が収益を圧迫。 <事業協同組合(機械)>

### ■インボイス制度への対応

- ・インボイス制度・電子帳簿保存法の準備が完了している事業所と未だに完了していない事業所がある。未完了の事業所への啓蒙活動が必要。 <家庭電化製品(販)>
- ・インボイスの認知度に比べて電子帳簿保存法に対する認知が遅れているような気がする。インボイス同様に早めの対応が望まれる。 <税理士>
- ・インボイス制度の施行までの間に、個人事業主との請負契約見直しを進める。 <社会保険労務士>

### ■その他

- ・人手不足は今後生産性に影響してくる深刻な問題となりつつある。 <事業協同組合(鉄)>
- ・コロナ禍で低迷したが、この春からまた技能実習の外国人が増えてきた。 <社会保険労務士>

以 上